

埋蔵文化財講座

日時：2024年10月5日（土） 〈予定〉

午後1時30分～午後3時30分

会場：未定

講師：未定

〈参加無料〉

〈申込不要〉

花巻の遺跡を学ぶ会

日時：2025年2月8日（土） 〈予定〉

午後1時30分～午後4時30分

会場：未定

(1) 埋蔵文化財講演会

講師：未定

演題：未定

(2) 令和6年度花巻市内遺跡調査報告会

〈参加無料〉 〈申込不要〉

体験・ワークショップ

春の体験・イベント 〈予定〉

5月18日 バックヤードツアー

6月 1日 縄文スタンプエコバック作り

企画展関連体験・イベント 〈予定〉

7月 6日 壁掛け傘作り

7月 27日 ミニチュア傘作り

8月 17日 花巻傘製作実演

秋の体験・イベント 〈予定〉

10月19日 縄文体験（火起こし・弓矢など）

冬の体験・イベント 〈予定〉

12月21日 バックヤードツアー

1月18日 縄文スタンプエコバック作り

日程や内容など予定が変更となる場合があります。

最新の企画展・イベント情報は「花巻市ホームページ」、「広報はなまき」をご確認ください。

2024年度

花巻市総合文化財センター

年間予定



花巻市総合文化財センター

〒028-3203岩手県花巻市大迫町大迫3-39-1

Tel.0198-29-4567 Fax.0198-48-3001

開館時間 9:00～17:00（最終入館16:30）

休館日 12/28～1/3

S L 銀河写真展 ありがとう！S L 銀河

2024年 2月23日(金)～
5月12日(日)

S L 銀河は、東日本大震災からの復興を支援するため2014年4月12日からJR東日本・釜石線（花巻～釜石間）の運行を開始しました。約10年間の震災からの復興を支えていたS L 銀河ですが、客車の老朽化に伴い2023年6月11日を最後に惜しまれつつも運行が終了しました。

今回の企画展は、S L 銀河の活躍を追いかけた早池峰カメラクラブの写真を展示し、S L 銀河に感謝を込めて開催します。

入館料：一般200(150)円、小中高生100(50)円
※（ ）内20名以上の団体料金

城下の手仕事 花巻傘展

2024年 6月22日(土)～
8月25日(日)

花巻傘は、江戸時代の享和年間（1801～1804）頃、肥後熊本の土族・千葉某が流浪先の花巻で和傘の製造を始め、花巻土族の内職として広まったのが起源と言われています。

明治後期には生産量10数万本で県内生産量の7～8割を占め、昭和2,3年には20万本、昭和30年代前半には30万本を生産しました。しかしながら、昭和30年代後半以降、簡便な洋傘の普及により、その生産は滝田工芸のみとなりました。

本企画展では、滝田工芸の傘作りを中心に、城下の手仕事として製作された花巻傘について展示・紹介します。

入館料：一般200(150)円、小中高生100(50)円
※（ ）内20名以上の団体料金

遺跡のモノがたり －石鳥谷地域の遺跡－

2024年 9月14日(土)～
11月10日(日)

埋蔵文化財は地中に眠っている文化財で、普段は私たちが直接目にすることが出来ない文化財です。遺跡には、石器や土器などの先人が使っていたモノ、柱跡やカマド跡などの暮らしのアトがあり、私たちの歴史を考えるヒントが眠っています。

総合文化財センターでは、市内遺跡で発掘・発見されたモノを収蔵保管していますが、見ることが出来る資料はごく一部です。今回、収蔵された資料の中から、石鳥谷地域の遺跡に着目し、展示・紹介します。発掘されたモノやアトから、遺跡の性格や当時の生活の様子などを考えます。

《紹介予定遺跡》

大瀬川館遺跡・大地渡遺跡・高畑遺跡など

入館料：一般200(150)円、小中高生100(50)円
※（ ）内20名以上の団体料金

共同企画展 縄文時代の人々

2024年 12月7日(土)～
2025年 2月9日(日)

縄文時代は、今から約1万5,000年前から20,000年前ぐらい前まで続く時代です。

花巻市内から出土する埋蔵文化財の7割が縄文時代のもの、花巻地域には古くから人々が住んでいた地域になります。

本企画展では、縄文時代の「人」に注目し、出土した埋蔵文化財から分かる、花巻地域の縄文時代の人びとや暮らしについて紹介します。

入館料：一般200(150)円、小中高生100(50)円
※（ ）内20名以上の団体料金